

講義名	日本語資格試験講座 【留学生科目】			授業形態	
担当教員	上仲 淳	開講期・曜日・時限	後期 月曜日 3時限		
		単位数	2	履修開始年次	1年生

**主題と概要**

日本語能力試験（N1）合格と同等レベルの日本語能力を養成する。  
問題解決のコツとポイントを整理する。  
文字読解・聴解・文法・読解の各スキルを網羅する。  
授業は対面で行います。

**到達目標**

日本語能力試験（N1）の合格を目指す。  
練習問題を解きつつ、自身の弱点補強とレベルアップができるようになる。

**提出課題**

ワークシート、宿題など、授業内もしくはポータル上で随時指示する。

**課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバックの方法**

テストや課題について、一人一人にチェックおよびコメントを行い、また、全体としての講評・解説等も行ってフィードバックをする。

**評価の基準**

授業参加度（30%）、小テスト3回（36%）、期末テスト（34%）

**履修にあたっての注意・助言他**

出欠は毎回とる。  
全授業の1/3以上欠席したものは、試験を受けることができない。  
連続3回で、1回欠席とする。  
15分以上の遅刻は欠席とみなす。  
授業の復習と課題をしっかりと行うこと。  
真面目かつ積極的な授業参加を望む。

**教科書**

.使用しない。				
---------	--	--	--	--

**参考図書**


**その他**

プリント資料もしくはウェブ資料を利用する。  
<参考文献>  
『パターン別徹底ドリル 日本語能力試験N1』 西岡俊哉ほか アルク  
『ドリル&ドリル日本語能力試験N1文字読解』 ユニコム  
『ドリル&ドリル日本語能力試験N1文法』 ユニコム

**授業計画**

1. オリエンテーション、文字読解
2. 文字読解
3. 文字読解
4. 文字読解
5. 聴解、復習と小テスト（1）
6. 聴解
7. 聴解
8. 文法、復習と小テスト（2）
9. 文法
10. 文法
11. 文法
12. 読解、復習と小テスト（3）
13. 読解
14. 読解
15. 期末テスト

**授業形態（アクティブ・ラーニング）**

<input type="radio"/> ア：PBL（課題解決型学習）	イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）
<input type="radio"/> ウ：ディスカッション、ディベート	エ：グループワーク
<input type="radio"/> オ：プレゼンテーション	カ：実習、フィールドワーク
<input type="checkbox"/> キ：その他（A-L型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合）	

**準備学修（予習・復習等）の具体的な内容及びそれに必要な時間**

各資料の予習と復習をしっかりと行うこと。語句の読みや意味調べなどの予習を毎回1時間行ってください。そして、特に復習に力を入れてください（毎回2時間）。関連する練習問題もやってみるといいです（1時間）

**卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連**

留学生を対象とした科目群であり、資格取得に向けた総合的な日本語能力の向上とともに、大学のディプロマポリシーの一つである論理的思考力を持った人材育成にも資する。

**双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述**

**実務経験の有無及び活用**

**備考**